

# 守る会の基本理念（会の三原則）

- 一 決して争ってはいけない  
争いの中に弱いものの生きる場はない
- 一 親個人がいかなる主義主張があっても  
重症児運動に参加する者は党派を超えること
- 一 最も弱いものをひとりももれなく守る

## 重症心身障害児者とは

重度の肢体不自由と重度の知的発達障害とが重複した状態を重症心身障害といえます。

その状態にある人たちを重症心身障害児者と呼び、その指標に「大島の分類」があります。

1～4に当てはまる人が重症心身障害とされ、5～9が周辺児者と呼ばれています。

また人工呼吸器や、たんの吸引、胃ろう等の医療的ケアが必要な人たちが増えてきています。



大島の分類					(IQ)
21	22	23	24	25	80
20	13	14	15	16	70
19	12	7	8	9	50
18	11	6	3	4	35
17	10	5	2	1	20
					0
走れる	歩ける	歩行困難	すわれる	寝たきり	

都立府中療育センター元院長大島一良博士により考案された判定方法

## 入会のご案内

どなたでもいつでもご入会いただけます

		正会員・準会員	賛助会員
年会費		10,200円	7,000円
内訳	全国本部	8,400円	5,000円
	都支部	1,800円	2,000円

正会員：親族の方  
準会員：親族を除く後見人の方  
賛助会員：ご賛同いただける法人・団体・個人

地域分会、施設分会に所属する場合は、分会費がプラスされます。

正会員・準会員と賛助会員の方には

- ・全国本部より「両親の集い」誌を東京都支部からは「会報」をお送りします。
- ・全国大会、関東・甲信越ブロック大会その他研修会等に参加できます。



お気軽にお問い合わせください

## 東京都重症心身障害児(者)を守る会

<https://tokyo-mamorukai.org>

最新情報・詳しい情報は  
ホームページをご覧ください



会長 安部井 聖子

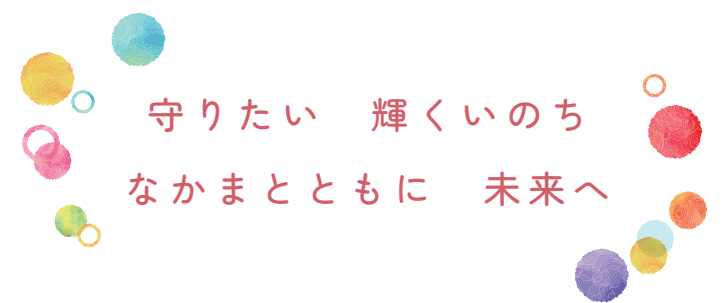
〒177-0045 練馬区石神井台2-31-27

TEL 03-3995-2343 / FAX 03-5934-0009

E-Mail abei@pop02.odn.ne.jp



# 東京都重症心身障害児(者)を守る会



身体的にも 知的にも 重い障害のある子どもの  
親の会です

2023.05

<https://tokyo-mamorukai.org>



# 私たちの理念とあゆみ

東京都重症心身障害児(者)を守る会は、昭和41年(1966年)に発足しました。

全国守る会の基本理念に基づき、どんなに重い障害があっても一人の人間としての尊厳を保ち、毎日いきいきと暮らせる社会の実現を目指して地域や施設で活動しています。子どもの幸せを願う親の気持ちが活動の原点です。

毎年、東京都へ福祉・医療・教育の向上と充実を願う要望を届け、在宅施策のより一層の充実や、子どもの将来を見据えた入所施設の新設を訴え続けています。

また、在宅会員の思いや現状を社会に伝えられるよう実態調査を行い、その結果を報告書として広く配布しています。総会時に配布する会報-総会資料号には、東京都の重症児者施策の最新の状況を掲載し現状を把握できるようにしています。

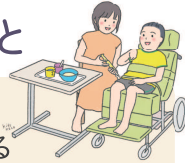
## 活動によって実現したこと

### 全国

- 児者一貫の療育支援体制が認められる
- 短期入所をレスパイト目的でも利用可能に
- 児童発達支援や放課後等デイサービス、通所の拡充
- 障害者の生涯学習や障害者スポーツの推進

### 東京都

- 重症心身障害児等在宅療育支援事業の実現
- 児童発達支援事業や生活介護事業の拡充
- 在宅レスパイト・就労等支援の推進
- 医療的ケア児が乗車する専用通学車両の運行や、胃ろうからの初期食シリンジ注入、保護者の付き添い期間の短縮などが実現されてきている



## 主な活動

定期総会・会報発行・「両親の集い(月例会)」・支部活動活性化支援事業・理事情報交換会 など

### 支部活動活性化支援事業



令和3年度 小平市分会実施  
「医療的ケア児等の災害対策を考える」  
在宅人工呼吸器使用者のための災害時個別支援計画に基づく避難訓練



令和4年度 練馬区分会実施  
「重症心身障害児者の災害対策を考える」



令和4年度 葛飾区分会実施  
「両親の集い(月例会)」  
重症心身障害児者の現状と課題

### 分会でも学習会等を行っています



宿泊体験学習



障害児者の親の老いじたく



医療的ケアの歴史と今後



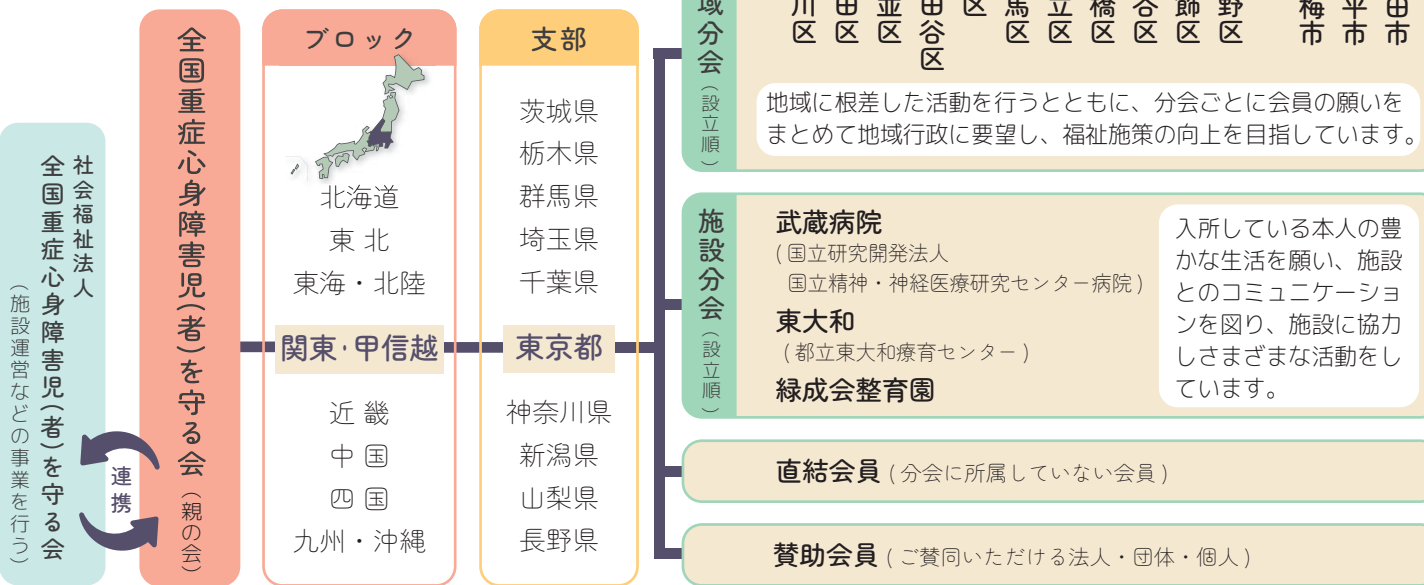
これからの災害対策を学ぶ



施設見学

## 会の構成

当会は全国重症心身障害児(者)を守る会(親の会)の関東・甲信越ブロックに属する東京都支部です



地域に根差した活動を行うとともに、分会ごとに会員の願いをまとめて地域行政に要望し、福祉施策の向上を目指しています。

入所している本人の豊かな生活を願い、施設とのコミュニケーションを図り、施設に協力しさまざまな活動をしています。

社会福祉法人 全国重症心身障害児(者)を守る会 (施設運営などの事業を行う)

連携